

令和2年度  
事業報告書



今年は3月末から咲きました

社会福祉法人 徳成会  
特別養護老人ホーム 悠樂園

## 令和2年度事業報告書目次

I、法人及び施設の沿革	1
II、概要	3
III、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の利用者の状況	
1、月別利用状況	5
2、男女別要介護度の状況	6
3、年齢別状況	6
4、市町村別利用者の状況	7
5、入院、退院の状況	8
6、面会の状況	8
7、日課	9
8、主な月別年間実施行事、来園者、及び研修内容	10
9、給食の状況、栄養マネジメント	
1)給食の状況	13
2)栄養管理の状況	16
IV、居宅介護サービス、生活支援ハウス	
1、平成23年4月から令和3年3月までの在宅サービス利用状況	17
2、短期入所生活介護	
1)短期入所生活介護利用状況(市町村別)	18
2)短期入所生活介護月別利用者数(要介護度別)	18
3)短期入所生活介護月別利用延べ日数(要介護度別)	18
3、令和2年度空床型特養の利用状況	19

4、通所介護	
1)通所介護利用状況(市町村別)	20
2)通所介護月別利用者数(要介護度別)	20
3)通所介護月別利用延べ日数(要介護度別)	20
4)通所介護日課表	21
5)年間行事	21
5、居宅介護支援事業	22
6、給食サービス	23
7、生活支援ハウス	
1)利用状況	24
2)年間行事	24
3)建物、設備の保守、修理	24
V、令和2年度実施事業	25

I、法人及び施設の沿革

社会福祉法人 徳成会

奈良県宇陀市榛原檜牧584番地

敷地面積 10,079.54 m<sup>2</sup>

建物延面積 2,762.57 m<sup>2</sup>

特別養護老人ホーム 悠楽園

定員50名

悠楽園 生活支援ハウス

定員10名

居宅介護サービス事業

短期入所生活介護、介護予防短期入所生活介護 定員6名

通所介護、第1号通所介護 定員20名

居宅介護支援事業

配食サービス

平成元年7月15日

社会福祉法人 徳成会 設立許可（奈良県指令高福第85号）

平成元年7月18日

社会福祉法人 徳成会 設立登記

平成元年6月24日

特別養護老人ホーム 悠楽園 着工

平成2年3月31日

特別養護老人ホーム 悠楽園 竣工

平成2年5月1日

特別養護老人ホーム 悠楽園 事業開始

平成5年6月

通所入浴サービス事業開始

平成8年4月

給食サービス事業開始

平成8年8月

地域交流ホーム 着工

平成9年3月

地域交流ホーム 竣工

平成11年9月

短期入所生活介護の定員を4名から6名に増員

平成11年10月

居宅介護支援事業開始

平成11年10月

通所入浴サービス事業廃止

平成11年10月

通所介護（デイサービス・サテライト型）事業開始

平成12年1月

訪問介護（ホームヘルプ）事業開始

平成 12 年 5 月	給食サービスの配達開始
平成 12 年 11 月	仮称悠楽園高齢者生活福祉センター着工
平成 13 年 8 月	仮称悠楽園高齢者生活福祉センター竣工
名称を「悠楽園デイサービスセンター、悠楽園訪問介護ステーション、及び、悠楽園生活支援ハウス」と決定	
平成 13 年 8 月	デイサービス・サテライト型廃止
平成 13 年 8 月	悠楽園デイサービスセンター（老人デイサービスセンター）事業開始
平成 13 年 10 月	悠楽園生活支援ハウス事業開始
平成 14 年 1 月	社会福祉法人 徳成会 評議員会設置
平成 14 年 4 月	デイサービス（通所介護）事業の定員を 10 名から 15 名に増員
平成 15 年 11 月	デイサービス（通所介護）事業の定員を 15 名から 20 名に増員
平成 18 年 4 月	介護予防事業（短期入所生活介護、通所介護、訪問介護、居宅介護支援） 開始（居宅介護支援は宇陀市地域包括支援センターより介護予防サービス 計画作成業務を委託される）
平成 20 年 5 月	訪問介護、及び介護予防訪問介護事業を廃止 デイサービス（通所介護、介護予防通所介護）事業の定員を 20 名から 25 名に増員
平成 20 年 12 月	デイサービス（通所介護、介護予防通所介護）事業の定員を 25 名から 30 名に増員
平成 24 年 4 月	デイサービス（通所介護、介護予防通所介護）事業の定員を 30 名から 20 名に減員
平成 24 年 7 月	理事長 森家 裕 退任 森家 誠 就任
平成 27 年 10 月	特別養護老人ホーム 悠楽園リニューアル工事設計開始
平成 28 年 6 月	特別養護老人ホーム 悠楽園リニューアル工事完成

## II、概要

令和2年当初から中国からの新型コロナウイルスによる感染症が蔓延した。しばらくすると終息するのではとの期待もむなしく、1年以上経過しても終息する気配がない。この病気は、高齢者や基礎疾患のある人が重症化しやすく、若くて元気な人は無症状であることが多かった。しかし、個人差もあり無症状であっても急に重症化したり、何種類もの変異株で若くても重症化する人も出てきている。施設内で蔓延すれば命に関わる利用者が大半であるので、衛生管理には最大限努力した。定期的にトイレやテーブル、手すり等の消毒を行い、施設内に入る人は体温の測定、手洗い、うがい等感染対策を徹底している。一人でも感染者が発生すればご利用者と職員、そのご家族も不幸である。元気な人でも感染している可能性があるため、無症状であっても人に感染させない様にしなければならない。職員には休日であっても外出時はマスクを着用し、三密になる様な店舗や満員電車等を利用しない様に指導している。朝晩体温を測定し、37.5℃以上であれば医療機関を受診。医師の指示によりPCR検査をする。熱が下がってから2日間自宅待機。職員のご家族が発熱した場合、PCR検査で陰性とわかるまで自宅待機とした。今のところ感染者が出ていないが、いつ出てもおかしくない。早期発見が肝要である。そしてマスクや消毒剤等の消耗品は最近手に入り易くなったが、年初は発注しても品物が届かず苦労した。県や市からの配布は有難かった。又、11月26日には、新型コロナウイルス感染対策強化事業の一環として大和高田市立病院感染管理認定看護師の里内正樹氏と宇陀市立病院感染管理部の桑原奈緒美氏に当施設にお越し頂き、指導を仰いだ。新型コロナウイルス対策によるご利用者のご家族への面会の自粛から、1年以上経とうとしている。ご利用者やご家族の気持ちを考えるとあまりにも長期間に渡る自粛は人道的に問題があると思われるので、密にならない様に予約制であるが、ご希望のご家族には玄関横のガラス越しにお顔を見ながら電話を利用して会話できる様にしている。又、パソコンやスマートフォン等による遠隔対話もできる様に環境を整えている。食堂の換気扇も新しい空気を取り入れるものに増設した。人との接触を極力少なくする為、必要最低限のご家族の面会のみに行ったり、ボランティアの方々にも自粛して頂いた。長らくの自粛生活の中でもお年寄りのストレスが発散できる様に、屋外での食事や散策も心がけた。施設内行事は施設職員によるもののみとなったが、調理レクリエーションや習字等、それなりに工夫して行った。ご利用者の健康状態は、新型コロナウイルスの対策で衛生管理を徹底した為か、冬場のノロウイルスやインフルエンザの感染は皆無であった。令和3年6月にはワクチン接種できる予定であるので、効果を期待したい。

職員の状況としては、平成30年度は認定特定行為業務従事者認定（省令別表第二号）研修（口腔内、鼻腔内、胃ろ

令和2年度事業報告書

う腸ろう)の受講が無事終了し、以前に県知事認定の喀痰吸引のみ認められていた有資格者も含め、大多数の介護職員が認定された。平成31年度(令和元年度)からは新しく入職した職員の受講と一部の介護福祉士未取得者の受験に取り組んでいる。今後時間が許す限り出来る範囲内で、OJT(職場内トレーニング)を含め、機会がある毎に資質向上に努め、介護の質を高め、ご利用者やご家族の要望に応えられる様に努力したい。しかしながら順調に推移していた施設運営において、令和元年度に入り、例年に無く多くの事が起こった。

平成30年度末に、長年委託していた給食会社の(株)ナリコマエンタープライズとの契約が打ち切りとなり、平成31年4月からは当法人の給食職員により食事が提供されている。9月からクックチルにより(株)タクサンより材料を仕入れている。給食会社が替わったことにより生の野菜や果物が入り、鮮度がレベルアップした。厨房内での作業は増えたが、ご利用者に好評である。

12月に宇陀市のwebサイトに特別養護老人ホーム悠楽園で虐待の可能性のある旨の匿名の通報があった。宇陀市による調査の結果虐待に該当すると判断され、県と宇陀市による実地指導が行われた結果、改善計画を作成する事となった。安全ベルトの使用や身体を搔く人へのミトン使用、専門医への受診が遅い等が指摘された。事故を起したくないとの現場の思いが優先し、又、ご利用者への声掛けが子ども扱いの様な職員も居り、心理的にも虐待であると感じていた職員も居た。お互いに注意しあえる雰囲気や環境でなかった事が反省される。職員研修や施設内での3か月ごとの委員会の開催に加え、対象事例の検討を随時行っている。しかしながら、身体拘束廃止に取り組んでいるさなか、令和2年に入り看護職と介護職による送付ミスにより向精神薬の誤与薬があった。痛恨の極みであったが、宇陀市の見解は「身体拘束」であると認定された。令和2年度は、精一杯身体拘束廃止に取り組んだが不本意な結果となった。積年の驕りを取り除き、介護の基本に立ち返って一步一步確実に改善策に取り組みたい。

令和2年度は新型コロナウイルス対策や身体拘束廃止未実施減算もあり、大幅な減収となった、今は目先の新型コロナウイルス対策の事で手一杯であるが、もう一度基本に帰り、ご利用者やご家族との視野の広い長続きする信頼関係を築いていく事を法人の目的としたい。新型コロナウイルスの影響かどうか不明であるが、特養の待機者は平成30年3月で28名、平成31年3月で13名、令和2年3月で10名、令和3年3月で14名である。

### Ⅲ、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の利用者の状況

#### 1、月別利用状況

月	入園者数	退園者数		月初日現在 入所者数	延べ 利用日数	利用率 (%)	介護度(単位:人)					介護度 平均	
		死亡	その他の理由				要支援	1	2	3	4		5
3				47									
4	3	1	1	49	1,388	92.5	0	0	0	9	24	14	3.94
5	0	1	0	47	1,426	92.0	0	0	0	7	27	12	4.02
6	0	0	0	46	1,380	92.0	0	0	0	7	25	14	4.15
7	1	0	0	47	1,452	93.7	0	0	0	7	26	14	4.15
8	0	1	0	47	1,442	93.0	0	0	0	7	25	14	4.06
9	3	1	0	46	1,388	92.5	0	0	0	8	26	14	4.30
10	1	1	0	49	1,492	96.3	0	0	0	8	26	14	4.04
11	2	0	0	49	1,448	96.5	0	0	0	9	27	14	4.18
12	0	0	0	50	1,550	100.0	0	0	0	9	27	14	4.10
1	0	0	0	50	1,550	100.0	0	0	0	10	24	16	4.12
2	0	1	0	50	1,395	99.6	0	0	0	10	23	16	4.04
3	1	2	0	49	1,507	97.2	0	0	0	11	23	14	3.98
年間	11	8	1		17,418	95.4							4.09



## 2、男女別要介護度の状況

(単位:人)

	男	女	合計
要介護度1	0	0	0
要介護度2	0	0	0
要介護度3	3	8	11
要介護度4	2	21	23
要介護度5	1	13	14
平均介護度	3.67	4.12	4.06

(令和3年3月31日現在)

## 3、年齢別状況

(単位::人 )

	65歳未満	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳以上 85歳未満	85歳以上 90歳未満	90歳以上 95歳未満	95歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	1	0	0	3	1	1	6	86.2
女	0	0	3	2	4	13	15	5	42	88.1
計	0	0	4	2	4	16	16	6	48	87.9
構成比(%)	0.0	0.0	8.4	4.2	8.4	33.3	33.3	12.4	100.0	

(令和3年3月31日現在)

#### 4、市町村別利用の状況

(令和3年3月31日現在)

(単位:人・%)

	前住所地	男	女	計	構成比
県 内	榛原	6	32	38	79.1
	菟田野	0	1	1	2.1
	大宇陀	0	4	4	8.3
	<b>宇陀市 小計</b>	<b>6</b>	<b>37</b>	<b>43</b>	<b>89.5</b>
	曾爾村	0	3	3	6.3
	御杖村	0	1	1	2.1
	奈良市	0	1	1	2.1
	合計	6	42	48	100

(単位:人・%)

	前住所地	男	女	計	構成比
県 外		0	0	0	0.0
	合計	0	0	0	0.0

5、入院、退院の状況

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入院	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	1	7
	計	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	1	7
退院	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	2	0	1	0	0	1	2	0	0	0	1	7
	計	0	2	0	1	0	0	1	2	0	0	0	1	7

6、面会の状況

令和2年度個人別面会回数(短期入所生活介護を含む)

(単位:回・人)

回数	0	1	2~5	6~10	11~15	16~20	21~30	31~40	41~
人数	43	9	23	10	1	1	3	1	0

主な面会者と利用者との関係(短期入所生活介護を含む) (単位:回)

続柄	配偶者	子供	兄弟	親族	その他	総回数
回数	18	257	8	14	7	304

7、日課

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0																										
毎日			巡視		体調不良者検温・血圧測定	定時おむつ交換・トイレ案内、 巡視 お茶交換 定時清拭		起床、トイレ案内	着替え、洗面介助	うがい、口腔ケア	朝食準備 朝食介助、与薬、下膳、 義歯洗浄	朝礼、申し継ぎ、ラジオ体操	陰部洗浄、定時おむつ交換	水分補給	トイレ案内	朝食準備 トイレ案内	口腔体操	昼食準備	うがい、口腔ケア、義歯洗浄	昼食介助、与薬、下膳	※は午前中行事があった場合	※陰部洗浄	定時オムツ交換・トイレ案内	おやつ	水分補給	おむつ交換、トイレ案内	お茶交換	洗濯物集配	夜勤者との申し継ぎ、夕食準備	夕食介助、与薬	下膳、うがい、口腔ケア	義歯洗浄、食堂掃除	定時おむつ交換・トイレ案内	着替え	水分補給、与薬	体調不良者検温・血圧測定	巡視、消灯			水分補給	定時おむつ交換・トイレ案内、 水分補給	巡視	体調不良者検温・血圧測定								
平日（日曜含む）											洗濯物集配、処理	リネン整理、行事	ベッドメイキング	清掃、トイレ掃除		義歯洗浄	行事																																		
シーツ交換日											洗濯物集配、処理	シーツ交換	ベッドメイキング	リハビリ	清掃、トイレ掃除																																				
入浴日											洗濯物集配、処理	ベッドメイキング	清掃	リハビリ、機械浴	一般浴、リフト浴																																				

注:おむつ交換・トイレ案内と清拭は定時以外に必要なに応じ随時

8、主な月別年間実施行事、来園者、及び研修内容

	総務、法人関係	行事	慰問、ボランティア、研修、見学実習	職員研修、会議
4月	歯科Dr来園(毎月) 本館清掃(毎日、土日以外) 濾過機点検、修理(毎月) 毎月行事 不在者投票 車検ワゴンR WAX1F	お茶会(毎月) 誕生日会(毎月) 散髪(毎月) 屋外での散策、食事(毎月随時)	毎月行事 新型コロナウイルス感染流行のため ボランティア中止	給食会議(毎月) 介護職会議(随時) 部門長会議(随時) 新人研修(随時) 感染症対策会議(随時) 褥瘡予防委員会会議(随時) 事故防止委員会会議(随時) 身体拘束委員会会議(随時)
5月	毎月行事 エレベーター点検 ボイラー点検 WAX2F 車検シエンタ	毎月行事 開園記念 母の日	毎月行事 新型コロナウイルス感染流行のため ボランティア中止	毎月会議 身体拘束・虐待予防委員会会議 褥瘡対策委員会会議 感染症対策委員会会議 事故防止・災害対策委員会会議
6月	毎月行事 消防点検 消防危険物点検 理事会 不在者投票 濾材交換	毎月行事 父の日	毎月行事 新型コロナウイルス感染流行のため ボランティア中止 生活支援ハウス見学	毎月会議 褥瘡対策委員会会議 事故防止・災害対策委員会会議 宇陀市立病院意見交換会 介護支援専門員連絡会
7月	毎月行事 新館エアコン修理 ダンボール回収 WAX1F・2F 本館2Fトイレ手すり修理 厨房冷蔵庫パッキン交換	毎月行事 冬布団引き取り 夏布団納入	毎月行事 新型コロナウイルス感染流行のため ボランティア中止	毎月会議 身体拘束・虐待予防委員会会議 褥瘡対策委員会会議 事故防止・災害対策委員会会議 褥瘡の基礎知識研修 宇陀市特養施設長情報交換会

	総務、法人関係	行事	慰問、ボランティア、研修、見学実習	職員研修、会議
8月	毎月行事 消防署立入り検査 自動ドア点検 エレベーター点検 WAX1F 給湯器修理 ムーブオイル交換 往診飯岡皮膚科	毎月行事 夏祭り	毎月行事 新型コロナウイルス感染流行のため ボランティア中止	毎月会議 身体拘束・虐待予防委員会会議 感染症対策委員会会議 事故防止・災害対策委員会会議 ノーリフティングケアの導入研修会 奈良県社会福祉施設における新型コロナウイルス 感染症対応訓練 新型コロナウイルス感染症に関わる研修会
9月	毎月行事 ボイラー点検 WAX2F 生活支援ハウス工事 往診飯岡皮膚科	毎月行事 花火大会 敬老会 米寿のお祝い	毎月行事 新型コロナウイルス感染流行のため ボランティア中止	毎月会議 安全運転管理者講習 感染症委員会会議 身体拘束・虐待予防委員会会議 事故防止・災害対策委員会会議 奈良県社会福祉施設における新型コロナウイルス 感染症対応訓練 今知っておきたいコロナ対策栄養士に求められる 知識と役割 新型コロナウイルス感染症に関わる研修会
10月	毎月行事 インフルエンザ予防接種 消防訓練 厨房風量検査 洗濯機修理 WAX1F	毎月行事 夏布団引上げ 冬布団納入	毎月行事 お話会	毎月会議 宇陀けあネットセキュリティ研修 言語療法士による食事介助講習 事故防止・災害対策委員会会議
11月	毎月行事 金庫修理 女子更衣室エアコン交換・床張替 健康診断 エレベーター点検 自動ドア点検 医務室滅菌庫入替 食堂空調整備 事務所エアコン修理 段ボール回収 WAX2F	毎月行事	毎月行事 お話会	毎月会議 褥瘡対策委員会会議 感染症対策委員会会議 社会福祉施設等クラスター発生防止事業の実施 新型コロナウイルス感染症に関わる介護の合同研修会
12月	毎月行事 エアコン修理 消防訓練 汚泥引き上げ・タンク清掃 タイヤ交換 段ボール回収 消防設備点検 WAX1F	毎月行事 餅つき大会 門松作成 奈良県社会福祉大会	毎月行事 新型コロナウイルス感染再流行のため ボランティア中止	毎月会議 身体拘束・虐待予防委員会会議 褥瘡対策委員会会議

	総務、法人関係	行事	慰問、ボランティア、研修、見学実習	職員研修、会議
1月	毎月行事 ボイラー点検 WAX2F	毎月行事 お正月祝い膳 門松撤去	毎月行事 新型コロナウイルス感染再流行のため ボランティア中止	毎月会議 新型コロナウイルス感染症禍における 緊急的ケアマネジメントについての研修会 サラヤ感染対策WEBセミナー 奈良県高齢者虐待防止研修 事故防止・災害対策委員会会議
2月	毎月行事 エレベーター点検 WAX1F 浄化槽点検 厨房点検 自動ドア点検	毎月行事 節分	毎月行事 新型コロナウイルス感染再流行のため ボランティア中止	毎月会議 虐待防止講習 部門長会議 褥瘡対策委員会会議 事故防止・災害対策委員会会議 第1回高齢者施設における新型コロナウイルスワクチン 接種説明会
3月	毎月行事 タイヤ交換 WAX2F 新館工事 機械浴修理 ムーブ・ワゴンRオイル交換 机・衝立搬入	毎月行事 ひなまつり	毎月行事 新型コロナウイルス感染再流行のため ボランティア中止	毎月会議 部門長会議 事故防止災害対策委員会会議 移乗介助研修 通所介護、訪問介護事業所合同会議 介護支援専門員連絡会 日本栄養士会令和3年度介護報酬改定研修会 オンラインセミナー経腸栄養システムの 新規格コネクタ導入の備え 奈良県福祉・介護事業所認定制度運営等支援業務 委託事業介護報酬改定セミナー 奈良県老人福祉施設協議会第2回オンライン通常総会
<p>他に毎月又は、随時実施するもの</p> <p>◎ ミニ喫茶</p> <p>クラブ活動として</p> <p>◎ 音楽クラブ（歌唱、カラオケ等） 戸外散策、習字クラブ、レクリエーションクラブ、貼り絵、ぬり絵等</p> <p>水質検査 - 野村興産 大和環境センター 浄化槽点検 - 宇陀環境開発（株） エレベーター点検 - 日立エレベーター（株） 自動ドア点検 - ナブコドアー ボイラー点検 - 日本サーモエナー ワックス掛け - ビーワーク</p>				

## 9、給食の状況、栄養管理の状況

### 1) 給食の状況

昨年度9月より給食の食材をクックチル方式で(株)タクサンに継続して委託している。調理職員も作業に慣れてきたため食事時間を遅らせることなく配膳できるようになってきているが、介護食の作成や療養食・アレルギー食にも対応するようになり作業が複雑になった分、配膳間違いも発生しているため確認作業の強化を行う必要がある。

#### 1. 衛生管理

水質・害虫検査は例年通り実施している。食中毒や感染症等の予防対策として手指の消毒、職員の体調管理記録、温度管理を行っている。院内感染発生時、感染の可能性がある場合には使用食器の消毒と使い捨て容器の使用で対応をしている。今年度も利用者・職員ともに食中毒や感染症発症者はでなかった。また新型コロナウイルス感染症の主要な感染経路は飛沫感染と接触感染であると考えられており、2020年5月1日の段階では食品(生で喫食する野菜・果実や鮮魚介類を含む。)を介して新型コロナウイルス感染症に感染したとされる事例は報告されていないことから、通常の食中毒予防のために行っている一般的な衛生管理が実施されていれば問題ないとのことであり引き続き衛生管理を徹底して行っていきたい。

#### 2. 食事内容について

給食会議の定期開催により、毎日の献立や行事食、調理レクリエーションの充実を図った。また食事に関する意見交換の場として機能しており、食事形態や提供方法等問題点の検討・改善を行った。今後も利用者個人に合った食事が迅速に提供できるように他職種との連携に努めていきたい。

日々の残食記録と4月に行った嗜好調査の結果を考慮し、意見の多かったものは委託会社と連携して献立作成に反映している。

食事形態は各利用者様の摂食機能に合わせてるように普通食・一口大食・刻み食・ソフト食・ミキサー食の5種で展開しており、本人様の状態に合わせて適宜変更を行っている。



## (特養)

形態	普通食	一口大食	刻み食	ソフト食	ミキサー食	合計
人数	11名	7名	11名	4名	12名	45名

## (支援ハウス)

形態	普通食	一口大食	刻み食	ソフト食	ミキサー食	合計
人数	3名	0名	0名	0名	0名	3名

## 3. 個別対応食の状況

種類	内容	特養	支援	状況
		人数		
ソフト食	普通食を細かく刻みトロミ粉を使用しムース状で提供する。	4	0	食材をフードプロセッサーで粉碎し、材料の1/2量の出汁を加えトロミ粉を使用し飲み込みやすく加工する。咀嚼は問題なく行えるが嚥下機能が低下した方を対象として提供している。
ミキサー食	普通食をミキサーにかけトロミ粉を使用しペースト状で提供する。	12	0	食材と同量の出汁を加えミキサーにかけトロミ粉を使用し飲み込みやすく加工する。咀嚼・嚥下機能ともに低下した方を対象に提供している。
アレルギー食	アレルギーになる食材の除去、代替食での提供。	1	0	現在対応中のアレルギーは海老、蟹、ナッツ類。
嗜好対応	嗜好や体調に合わせて代替品の提供	33	2	朝食のパン、飲み物は希望のものを提供している。本人様より希望があれば主・副食の形態変更も可能。

エネルギー制限食	体重過多の場合に減量対応で食事提供。	5	0	適正体重を目標に主食・副食量を調整している。
療養食	心臓病食 腎臓病食 糖尿病食	4	0	常食を基本としエネルギーや特定の栄養素の制限を行う。 内訳：心臓病食（2名）、腎臓病食（1名）、糖尿病食（1名）

#### 4. 食事サービスの充実

毎月1日に季節のおこわと天ぷらのお楽しみメニュー、年3回（正月・開園記念日・敬老の日）松花堂弁当の提供、季節の行事に合わせたメニューの提供・レクリエーションを実施した。

新型コロナウイルス感染予防のため面会や外出の制限があり、施設内での楽しみを増やしてもらうため調理レクリエーションを多く実施した。

飛沫予防のためマスクの着用や手指消毒、密にならないよう席の配置にも配慮した。

	季節のメニュー	レクリエーション	
		特養	デイ
4月		桜もち作り/おはぎ作り	お好み焼き作り/ホットケーキ作り
5月	開園記念日祝い膳	フレンチトースト作り/ベビーカステラ作り	抹茶白玉作り/ワッフル作り
6月		白玉冷やしぜんざい作り/アイスパイキング	春巻き作り/ワッフル作り
7月	七夕そうめん、うな井	クレープ作り/すいか割り	そうめんパーティー/すいか割り
8月		夏祭り（お好み焼き、フランクフルト、フルーツポンチ）	夏祭り（たこ焼き、フランクフルト、アイスクリーム）/アイスクリームパーティ
9月	敬老の日祝い膳	ビアガーデン/おはぎ作り	そうめんパーティー/餃子作り/おはぎ作り/
10月	ハロウィンコロケ	スイートポテト作り/かぼちゃチーズもち作り	バーベキュー/お寿司パーティー/かぼちゃどら焼き作り

11月		チョコバナナパンケーキ作り/棒餃子作り	モンブラン作り/お好み焼き作り
12月	クリスマスメニュー、年越しそば	さつま芋蒸しパン（津田様より寄付頂いたさつま芋を使用）/クリスマスケーキ作り	クリスマスケーキ作り/さつまいもおやき作り
1月	正月祝い膳、七草がゆ	どら焼き作り/お好み焼き作り	ぜんざい作り/スフレパンケーキ作り
2月	散らし寿司、鰯の甘露煮	豆まき/チョコレートフォンデュ	チョコチップクッキー作り/カップケーキ作り
3月	散らし寿司、白桃ムース	甘酒/桜もち作り	ひしもち風パウンドケーキ作り/おはぎ作り

## 2) 栄養管理の状況

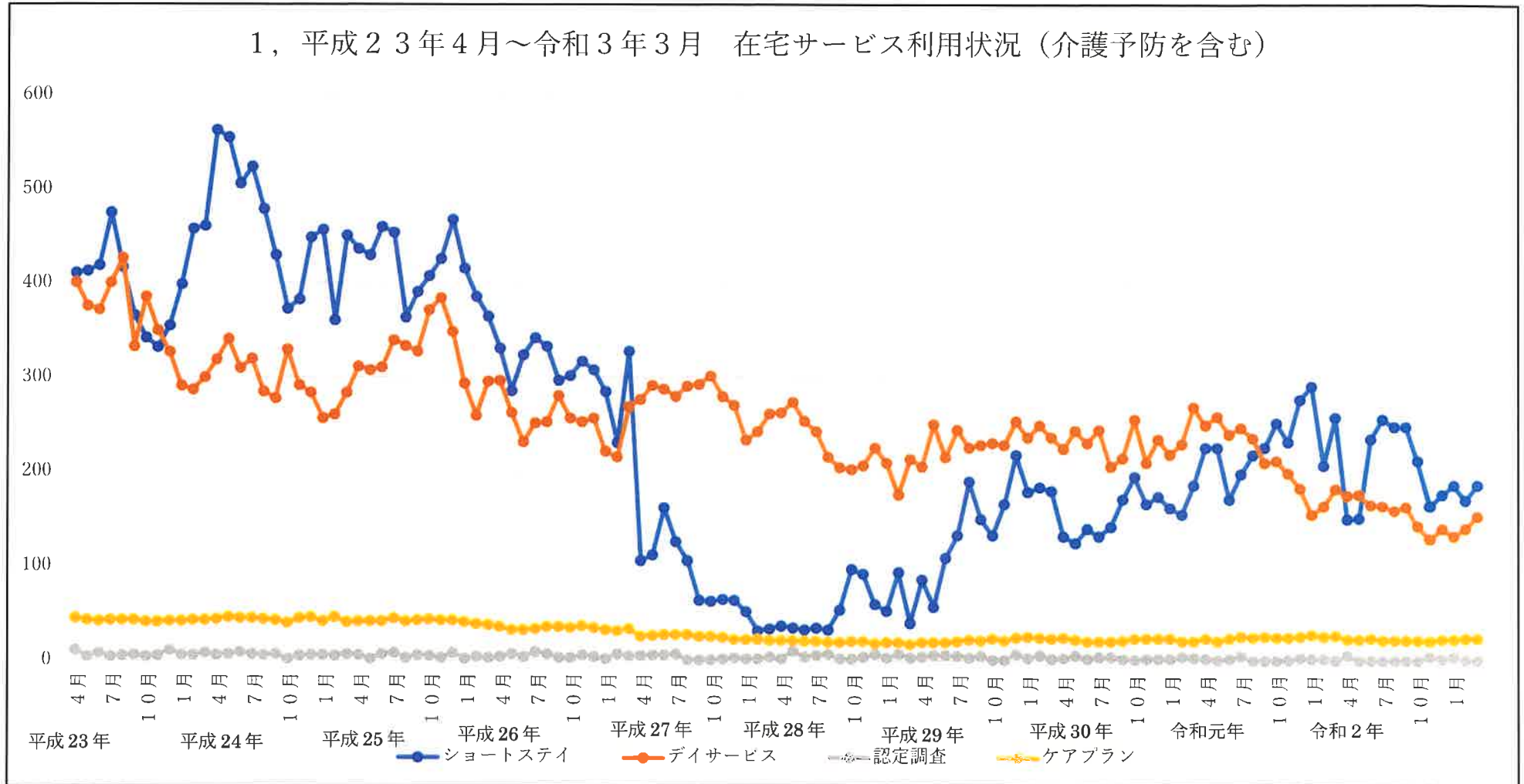
実施給与栄養量は給与栄養目標量を適正に満たし提供できている。

栄養ケアマネジメントは利用者様全員に実施しており、スクリーニング・アセスメント・モニタリングを行い、食事摂取量の低下、体重の増減などから低栄養の可能性のある方には、多職種と相談し食事形態の変更、嗜好に配慮した食事の提供、栄養補助食品の追加などで対応している。

低栄養リスク判定	低リスク	中リスク	高リスク
令和3年3月末	23名（48%）	23名（48%）	2名（4%）
令和2年3月末	20名（44%）	21名（47%）	4名（9%）

栄養状態は、昨年と大きな変動はないが、高リスクの方が減少している。リスク判定はBMI、体重減少率、血中アルブミン値、食事摂取量、褥瘡の有無から判断するが、体調変化がなく、安定しておられる利用者様がほとんどであるため高リスクが減少している。毎月のモニタリングでこまかな観察を行い引き続き良い状態で過ごしていただけるよう努めていきたい。

#### IV、居宅介護サービス、生活支援ハウス



## 2、短期入所生活介護

1)短期入所生活介護利用状況(市町村別) (単位:人)

市町村	男	女	利用者数
榛原	5	13	18
室生	0	0	0
大宇陀	1	0	1
菟田野	1	2	3
宇陀市	7	15	22
御杖村	0	1	1
曾爾村	0	0	0
県外	0	0	0
合計	7	16	23

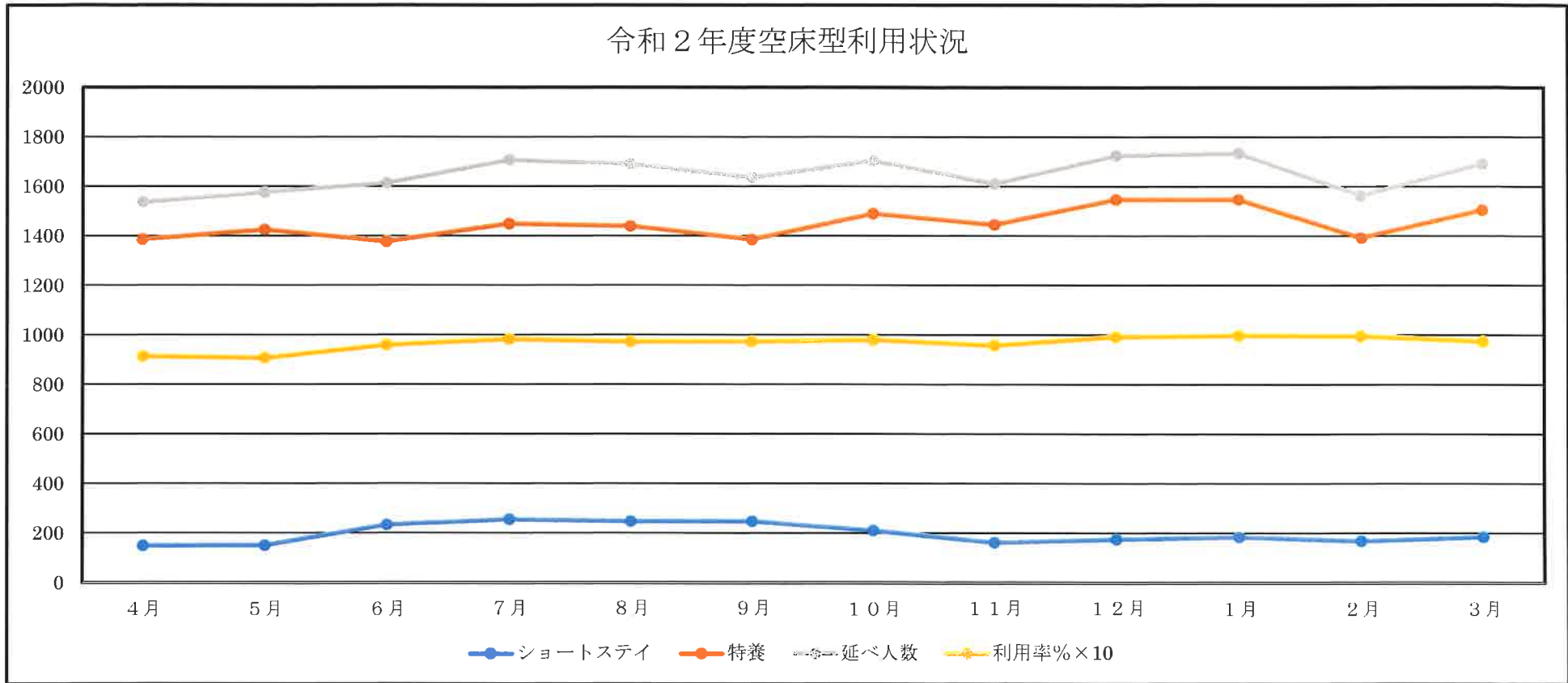
2)短期入所生活介護月別利用者数(要介護度別) (単位:人)

月	要介護度							計
	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5	
4	0	0	1	3	2	1	0	7
5	0	1	1	2	2	2	0	8
6	0	0	1	3	2	6	0	12
7	0	0	1	3	2	5	0	11
8	0	0	0	3	2	5	0	10
9	0	0	0	2	3	6	0	11
10	0	0	1	2	2	3	0	8
11	0	0	2	1	3	1	1	8
12	0	0	1	1	2	1	1	6
1	0	0	1	1	2	1	1	6
2	0	0	1	2	2	1	1	7
3	0	0	1	2	1	1	1	6
計	0	1	11	25	25	33	5	100

3)短期入所生活介護月別利用延べ日数(要介護度別) (単位:人)

月	要介護度							計
	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5	
4	0	0	30	33	57	30	0	150
5	0	1	31	33	32	54	0	151
6	0	0	5	62	22	146	0	235
7	0	0	5	64	32	155	0	256
8	0	0	0	55	38	155	0	248
9	0	0	0	45	48	155	0	248
10	0	0	12	62	62	76	0	212
11	0	0	20	30	57	30	27	164
12	0	0	31	31	52	31	31	176
1	0	0	31	31	62	31	31	186
2	0	0	28	30	56	28	28	170
3	0	0	31	62	31	31	31	186
計	0	1	224	538	549	922	148	2,382

### 3、令和2年度空床型特養の利用状況



#### 考察

黄線が利用率を表している。年初以外は、ほぼ満床の状態が続いている。

#### 4. 通所介護

##### 1) 通所介護利用状況(市町村別)

市町村	利用者数(人)		
	男	女	合計
榛原	4	16	20
室生	0	0	0
大宇陀	0	0	0
御杖村	0	0	0
合計	4	16	20

##### 2) 通所介護月別利用者数(要介護度別)

月	要介護度								計
	経過的	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5	
4	0	0	6	2	7	1	0	0	16
5	0	0	5	3	7	1	0	0	16
6	0	0	5	2	7	1	1	0	16
7	0	0	5	1	7	1	1	0	15
8	0	0	5	1	6	1	1	0	14
9	0	0	5	1	6	1	1	0	14
10	0	0	5	1	6	1	1	0	14
11	0	0	5	1	5	1	2	0	14
12	0	0	5	1	6	1	2	0	15
1	0	0	3	1	7	1	2	0	14
2	0	0	4	2	7	1	2	0	16
3	0	0	4	2	6	1	2	0	15
計	0	0	57	18	77	12	15	0	179

##### 3) 通所介護月別利用延べ日数(要介護度別)

月	要介護度								計
	経過的	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5	
4	0	0	57	34	71	13	0	0	175
5	0	0	54	39	72	11	0	0	176
6	0	0	51	29	71	13	1	0	165
7	0	0	54	22	61	13	14	0	164
8	0	0	49	22	63	12	13	0	159
9	0	0	52	22	63	13	13	0	163
10	0	0	55	22	44	9	13	0	143
11	0	0	49	21	36	10	13	0	129
12	0	0	51	22	39	9	19	0	140
1	0	0	33	19	53	7	20	0	132
2	0	0	39	22	52	8	19	0	140
3	0	0	50	32	46	2	23	0	153
計	0	0	594	306	671	120	148	0	1,839

4)通所介護日課表(標準的な場合)

8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
迎 え	看護師による 体調 チェック 荷物 整理	入 浴 非入浴の利用者は、介護計画に 基づく個別行動 (手芸等のミニレクリエーション、 コミュニケーション、及び水分補給)				食事前 の 体 操	食事の準備 食 喫 茶	休養時間 個別リハビリ、 コミュニケーション 等	レクリエーション 不参加の利用者は、 介護計画に基づく 個別行動 (手芸・絵画等のクラ ブ活動や、個別リハ ビリ)	おやつ	カラオケ等	送 り					

※ あくまでも標準的な場合であり、通所介護計画や本人の体調、希望により時間的に変化する。

5)年間行事

4月	お花見 お好み焼き作り ホットケーキ作り 兜飾りつけ 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	7月	七夕飾り付け・短冊作り そうめんパーティー すいか割り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	10月	ハロウィンぬり絵大会 菜の花の種蒔き カレー作り かぼちゃどら焼き作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	1月	書初め・絵馬作り カルタ・福笑い・すごろく ぜんざい作り ふわふわ パンケーキ作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会
5月	開園記念日 藤見物・枝豆植え 鯉のぼり製作 カーネーション製作 抹茶白玉作り ワッフル作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	8月	夏祭り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	11月	七福神ちぎり絵作り さつま芋モンブラン作り お好み焼き作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	2月	鬼退治 ひな飾り おひなさまリース作り やわらかクッキー作り カップケーキ作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会
6月	七夕飾り作り 春巻き作り ワッフル作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	9月	敬老のお祝い そうめんパーティー 餃子作り おはぎ作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	12月	クリスマスツリー 飾り付け クリスマスリース作り クリスマス会 クリスマスケーキ作り さつま芋おやき作り ぜんざい作り 門松 鍼灸マッサージ 喫茶店・誕生日会	3月	ひな祭り 桜ちぎり絵制作 お花見 おはぎ作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会

※ クラブ活動は、手芸、貼り絵、カラオケ、料理、園芸、音楽等。

機能訓練やレクリエーションは、平行棒による歩行訓練、輪投げ、ゴルフゲーム、ボールしりと、テーブルカーリング等。



## 5、居宅介護支援事業

現在1名の主任ケアマネージャーで居宅介護支援事業を行っている。施設が24時間、365日の営業体制であるため、時間外のオンコール対応や緊急事態に対する対応もあったが、以前に比べると比較的落ち着いてきている。

緊急時には、短期入所の利用で対応できるため事なきを得ているが、その事が単独の居宅介護事業所にはない強みであると認識し、今後の事業展開に生かせるものとする。種々のサービスにアプローチするケアマネージャーとして他の事業所との差別化を計るべく努力を重ねている。

ご利用者の入退院時にはご家族を交えて病院とのカンファレンスを行い、連携をとっている。

令和2年に入り新型コロナウイルスが全国的に蔓延し、感染予防の対策に追われた。ご利用者の中で、ケアマネージャーの来訪を控える様に希望される方には電話での対応をした。病院に入院中のご利用者にも会えない事もあるが、事業者間での連絡を密にして対応している。ケアマネージャーの訪問を特に問題視されない人には、マスクやゴーグル等の感染対策を厳重に行っている。

### 令和2年度月別利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
認定調査	6	0	0	0	0	0	0	4	2	4	1	0
要介護支援	14	14	15	13	13	13	13	12	14	15	16	16
予防介護支援	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	8	8
介護支援総計	23	23	24	22	22	22	22	21	23	23	24	24

### 内、入退院者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入院	0	0	1	1	1	0	0	1	2	0	0	0
退院	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0

## 6、給食サービス

給食サービスは平成8年に宇陀市から委託を受け、榛原地区内の食事の調達が困難な老人世帯を対象に、当施設で調理した弁当を配達する事業である。

主な目的は、在宅高齢者が健康で自立した生活を送ることができるよう健康の保持を支援することと安否の確認である。榛原を2つの地域に分け、2施設で事業を分担している。

当施設の方針としては、弁当の見栄えよりも、できるだけ市販の弁当にはない、家庭的で食べやすい料理を目指して献立作成をしている。量的には、栄養補給を考えると多いほうがいいが、出来るだけ一度に消費しきれ分量を考慮している。また、傷みやすい食材を除いたり、蛋白質をたくさん摂取できる献立や、季節・行事に合わせた献立を作成するように心掛けている。サービスを利用されている高齢者にも料理が大変好評で、喜んでいただいている。ただ、新型コロナウイルス感染症の影響ではないと考えるが、在宅生活から体調不良で入院されるなどして利用者が減ってきている。

そして、弁当を配達する事よりも手渡しを原則として安否確認を行う役割が大きく、時には生命にかかわる事もある。最悪の場合、配達に行った先で利用者が亡くなっていることもある。不在の時には所在確認に時間を割かれるが、人道的な事業であり市役所や宇陀市医療介護安心センターとも連携して行っている。これも地域貢献と考える。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用 食数	40	32	28	35	36	36	40	28	29	27	28	20	379

(単位：食)

## 7、生活支援ハウス

### 1)利用状況

(単位:人)

	令和2年									令和3年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入所者数	6	6	6	6	6	5	5	4	4	4	4	4
退園者数	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
利用者総数	6	6	6	6	5	5	4	4	4	4	4	4

利用希望の問い合わせや見学はあるが、入所には至っていない。

### 2)年間行事

お花見  
藤見物  
そうめんパーティー  
お寿司パーティー

インフルエンザ予防接種  
七夕飾り  
餅つき

※ その他、通所介護部門でのクラブ活動や行事に参加。

### 3)建物、設備の保守、修理

生活支援ハウスを新築してから約20年経過した。設備は随時保守点検、修理してきたが、部品の供給も難しくなっている設備も有る。ボイラーや業務用エアコンは出来るだけ修理する様にしているが、家庭用設備の部品がなく交換せざるを得ない状況となっている。平成30年度から順次、ファンヒーターや居室用エアコンを新型に取り替えている。消防用設備等の細かな修理は都度行っている。建物は毎年点検し大きな指摘事項は無いが、大規模な修理となる前に、屋根や外壁の塗装等やメンテナンスの時期を検討したい。

## V、令和2年度実施事業

今年度の大きな事業はなかったが、備品等の入れ替えが多かった。

1、令和2年5月	冷凍庫更新	483,120円
2、令和2年9月、12月	本館、エアコン2台更新	1,374,120円
3、令和2年12月	本館2階、食堂 ロスナイ換気扇に更新	70,4000円
4、令和2年12月	医務室 卓上高圧滅菌機	251,438円
5、令和3年1月	新館2階、石油ファンヒーター更新	206,800円

6、砂防堰堤設計の為の地質調査 別紙参照

西谷谷流域砂防堰堤の設計に伴う地質調査について

平素は、奈良県行政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
このたび、「西谷谷流域砂防堰堤」の設計に伴う地質調査として、ボーリング調査を実施いたします。近隣の皆様方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご不明な点がございましたら、下記担当までご連絡下さい。

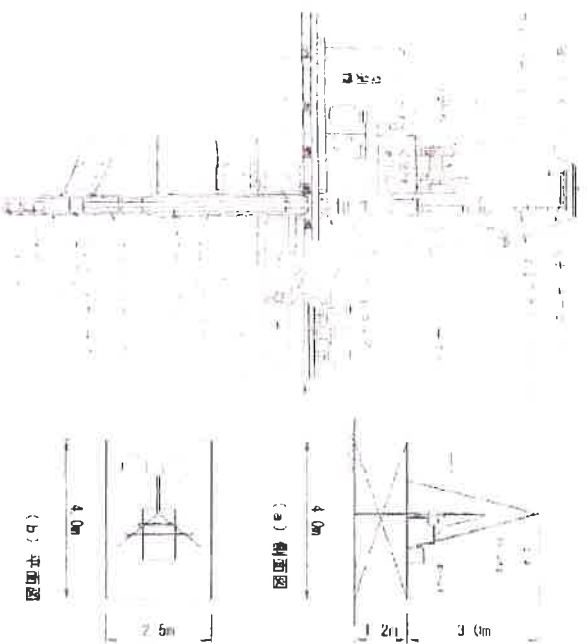
記

- 1. 調査内容 : ボーリング調査 4箇所
- 2. 調査箇所 : 奈良県宇陀市榛原松茂 地内（引紙位置図のとおり）
- 3. 調査期間 : 令和3年2月下旬 ～ 令和3年3月上旬
- 4. 作業時間 : 午前8：30 ～ 午後5：00（日曜、祝日は休みます）
- 5. 調査業者 : 株式会社 奈良地質

6. 問合せ先 : 奈良県

- 7. その他
  - ・ 新型コロナウイルス感染症対策として、作業前の体温測定、対面時のマスク装着を実施し、消毒用アルコールの常備、頻繁な手洗いに努めます。
  - ・ 調査作業用車両の通行にあたっては、交通法規を遵守し、安全運転に努めるとともに、地元車の優先に心がけます。
  - ・ 作業用車両には掲示板を提示します。
  - ・ 作業場所が老人ホーム施設「悠楽園」に近接しているため、施設利用者に対する安全対策を図り、施設内道路の植木、地下埋設物、施設内の駐車車両を破壊しないように十分配慮します。
  - ・ 作業時間の詳細は、老人ホーム施設「悠楽園」との打合せ決定事項に従います。
  - ・ 作業範囲周辺では、挨拶を徹底します。
  - ・ 喫煙は定められた場所で行い、消火及び吸殻などの後始末は確実に確実に行います。
  - ・ 作業全体で発生する残材、ごみ、伐採の樹木などは、業者の責において適切に処理を行います。

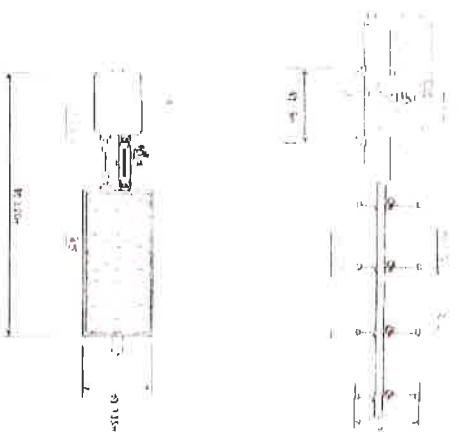
ボレーンダ作業概要図



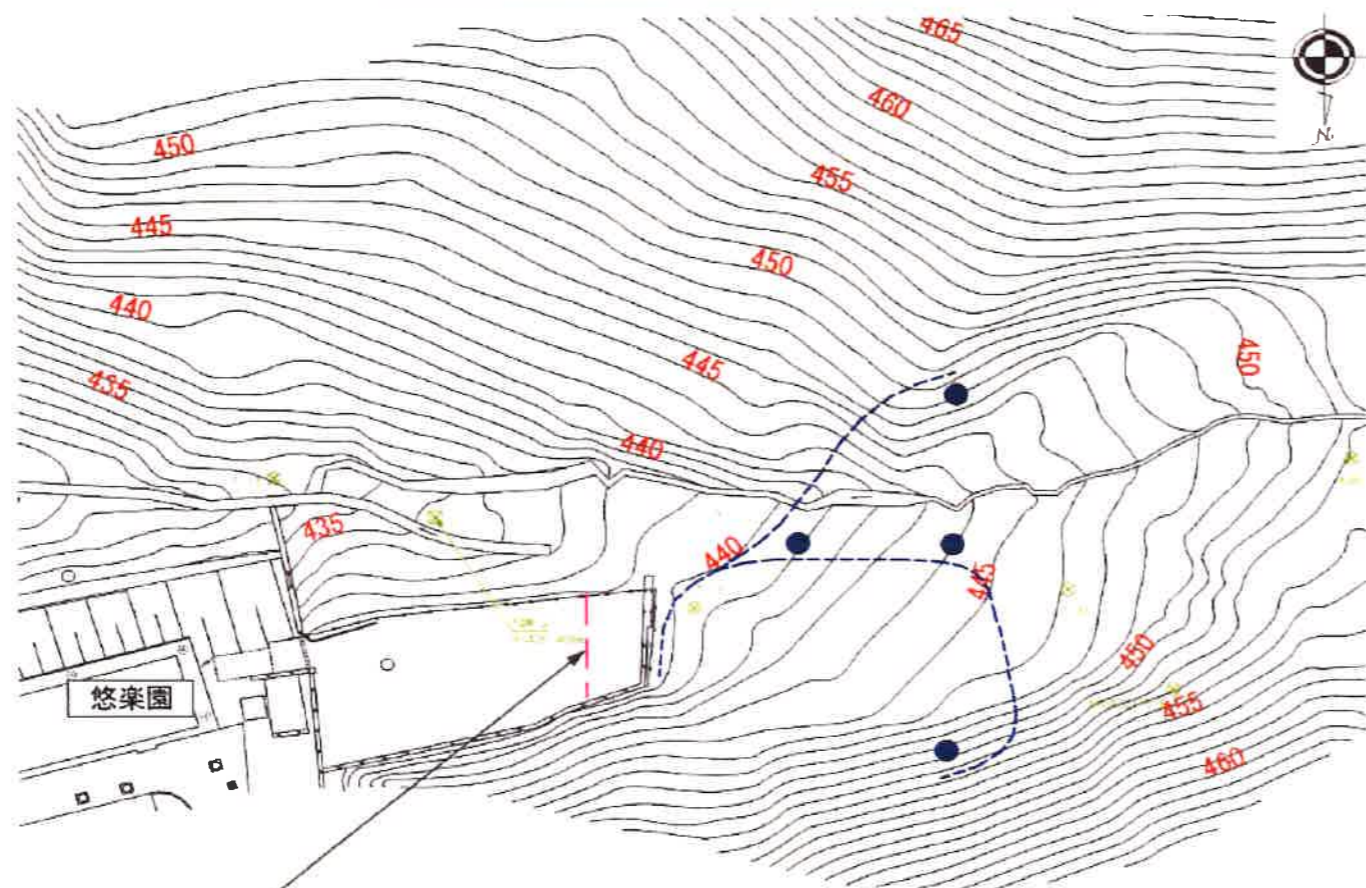
仮設状況  
(長さは概略)



モノレール式運搬機概要図



ボーリング調査位置及びモノレール運搬機レール経路



車両駐車場所及び資材置場  
(ネットフェンスを設置します)

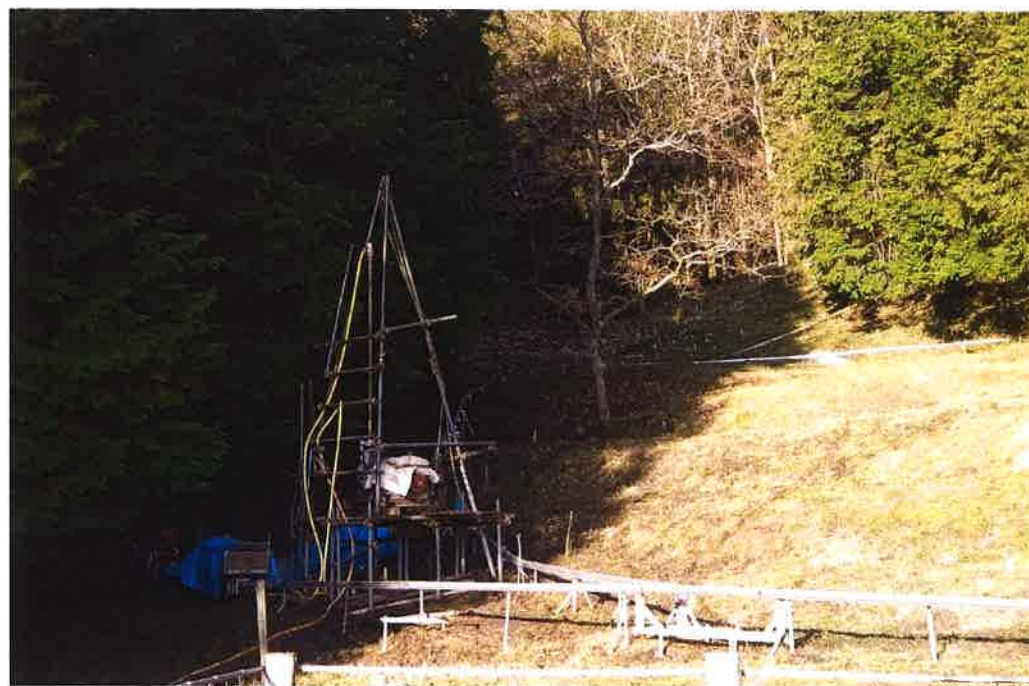
モノレール経路: - - - -  
ボーリング調査: ●

作業箇所位置図



モノレール式運搬機及びボーリング資機材の搬入手順

- ・車両駐車場所及び資材置場は「悠楽園」駐車場を借用し、その範囲はネットフェンスを設置します。
- ・モノレール式運搬機及びボーリング資機材の搬入出は、それぞれクレーン付き2tトラックを1台ずつ使用し、「悠楽園」通行時には交通整理員を配置します。
- ・ボーリング資機材は、モノレール式運搬機を使用して調査地点まで運搬します。
- ・モノレール式運搬機のレールは、支柱とすじかいを地面に打ち込んで敷設し、ボーリング調査作業完了後には撤去して現状復旧に努めます。
- ・モノレール式運搬機のレール敷設経路は、約1.0mの幅で支障のある草木や樹木の伐採が発生しますが、樹幹15cm程度の雑木までにとどめ、最小範囲とするよう努めます。
- ・作業全体で発生する残材、ごみ、伐採の樹木などは、作業者の責において適切に処理を行います。
- ・ボーリング調査地点は、約4×4m程度の作業範囲(足場仮設)となりますが、作業終了後は現状復旧に努めます。



ボーリング調査の状況